



大 樹

岩田小 学校たより No.26
令和 5年 2月6日

～志をもって 進んで考動する子～

11月に実施した「学校評価アンケート」に御協力いただき、ありがとうございました。結果をお知らせいたします。アンケートの結果を基に、来年度の教育課程に生かします。また、改善できることはすぐに対応し、より充実した教育活動を展開していきます。

学校評価アンケート(R4年 11月実施)

黒塗り部は、A(そう思う) B(ややそう思う)の合計(%)

| | 評価指標 | 児童 | A | 保護者 | A | 教師 | A |
|----|---|----|----|-----|----|-----|----|
| | | | | | | | |
| 1 | お子さんは、授業の内容がよく分かっている。 | 96 | 29 | 89 | 29 | 100 | 22 |
| 2 | お子さんは、授業が楽しいと思っている。 | 95 | 55 | 92 | 38 | 100 | 22 |
| 3 | お子さんは、分からないことをそのままにしないで、進んで教師に聞いたり自分で調べたりして学習している。 | 92 | 41 | 70 | 11 | 89 | 11 |
| 4 | お子さんは、自信をもって自分の考えを発言している。 | 72 | 32 | 70 | 21 | 89 | 11 |
| 5 | お子さんは、外国語活動の授業が楽しいと思っている。 | 85 | 50 | 91 | 41 | 100 | 57 |
| 6 | 教師は、個に応じた細かな支援・指導をしている。 | 98 | 76 | 95 | 44 | 89 | 0 |
| 7 | お子さんは、学校に楽しく通っている。 | 97 | 67 | 96 | 64 | 100 | 33 |
| 8 | お子さんの学級や学校は、互いにルールを守り、協力する雰囲気がある。 | 90 | 46 | 93 | 30 | 89 | 22 |
| 9 | お子さんには、学校に相談できる人がいる。 | 89 | 58 | 86 | 33 | 100 | 33 |
| 10 | お子さんは、失敗したり上手くいかないことがあっても、気持ちを切り替えて前向きにチャレンジすることができる。 | 91 | 46 | 72 | 16 | 78 | 22 |
| 11 | お子さんは、家庭や地域で進んであいさつをしている。 | 94 | 49 | 88 | 34 | 89 | 11 |
| 12 | お子さんは、友達の良さに気付き、自分も取り入れようとしている。 | 81 | 36 | 85 | 21 | 79 | 22 |
| 13 | 教師は、子どものことを理解し指導にあたっている。 | 91 | 52 | 95 | 45 | 90 | 56 |
| 14 | お子さんは、自分に合った目標を立て、運動に取り組んでいる。 | 85 | 43 | 78 | 20 | 90 | 57 |
| 15 | お子さんは、規則正しい生活を心掛けている。 | 84 | 32 | 78 | 27 | 100 | 22 |
| 16 | お子さんは、自分に合った目標を立て、健康で安全な生活を送っている。 | 88 | 43 | 84 | 21 | 78 | 22 |
| 17 | お子さんは、今住んでいる地域の歴史や自然について関心がある。 | 77 | 37 | 57 | 13 | 89 | 67 |
| 18 | 学校で目指そうとしている子どもの姿や教育方針について知っている。 | 80 | 29 | 85 | 16 | | |
| 19 | お子さんは、「志をもち、進んで考動する子」子へ育ててきている。 | 77 | 19 | 82 | 12 | 100 | 33 |
| 20 | (6年生のみ)お子さんは、中学校での学習や生活を楽しみにしている。 | 79 | 43 | 88 | 50 | 100 | 0 |

「失敗したり上手くいかないことがあっても、気持ちを切り替えて前向きにチャレンジすることができる」の児童の肯定的な評価が高いです。一輪車への取り組みの成果ですね！

～子供たちのために、貴重な御意見・御提案をありがとうございます～

【保護者の方からの自由記述より】

○小規模な学校なので先生方が個性を理解してくれて、指導してくれているのがとても良いと思います。また、子どもたちも学年を超えて仲が良いのも良いです。このアットホームな環境がこれからも続いてほしいです。

→このような励ましの言葉に職員は元気をいただいております。異学年と名前を呼び合いながらの交流が自然とできている岩田小の子どもたちです。子どもたちが互いの個性を認め合っている雰囲気があります。それは、地域の皆様がつながっているからではないでしょうか。子は大人の鏡。とても地域の雰囲気に助けられている岩田小学校です。一つ気になるのは、児童が互いの名前を呼びずてで言い合うことです。親しみを込めての言い方なのだと思いますが、時と場合によって使い分けられるといいと考えます。礼節も大事にしながら、温かい雰囲気を大切にしていきたいです。

○ホームページの写真をいつもとても楽しみに見えています。子どもたちの明るい元気な顔を見ることができて安心します。

→できるだけリアルタイムの子どもたちの様子をお伝えしたいと思っています。職員もホームページを見て、子どもたちの様子を振り返って見ると、コロナ禍初期には全てに制限があったこと、あんなこともこんなこともできなかったことなどの思いがよみがえり、今教育活動が進められていることに幸せを感じています。保護者の皆様とも、この幸せを共有したいです。

○1階のトイレが汚くて嫌だと言い、利用しないようにしていると言っていました。このような理由で行けないのも可哀そうだなと思いました。

→学校は古い校舎も多いため、よくこのような声が聞かれます。トイレ掃除を職員で定期的に行っていますが、市へも洋式トイレにする等の改善要望を届けています。多くの場合が尿石取り等の措置で終わることが多く、一体校開校前ということもあり希望通りのトイレを実現できる可能性は低いですが、消臭剤を置いたり掃除をこまめに行ったりすることで清潔さを保っていきたいです。

○各自対策をとりながら、コロナ禍以前のように、ボランティアや読み聞かせなどを積極的に保護者や地域とつながっていくといいと思います。

→現在、図書館支援員の勤務日には、昼の放送で読み聞かせをしています。今は感染症予防のため対面での読み聞かせを控えています。今後は大型テレビに映し読み聞かせをする方法も考えています。ぜひ、保護者の皆様にも協力していただきたいです。また、懇談会時の託児では、職員が少ないため、託児を設けることができない時があります。地域の方のボランティアを募っていくことも考えていきます。また、引率ボランティア、ミシンボランティア、書き初めボランティア等、多様な教育活動への参加もお願いしたいです。

○コロナや時代などいろいろあるとは思いますが、一輪車はもう少し難しい技にも挑戦、練習してほしいです。

→安全面からの判断ですが、子どもたちがもっと難しい技に挑戦したいという思いを削いでいるように感じてしまうことと思います。学校は、専門家の意見を聞きながら、公平な判断をしていきます。クローバーカイトさんの実演を見ながら、まだまだ個人技でも難しい技はあり、十分練習すれば岩田小の子どもたちもできると太鼓判を押していただきました。私たちの知らない技で、子どもたちに挑戦してもらいたい技はまだあります。表現の仕方は無限です。表現の幅を広げ、進化していきたいです。

○懇談会をオンライン化してほしいです。兄弟が違うとそれぞれの情報がきちんと入ってきません。アーカイブで見られたらと思います。

→懇談会は、保護者の皆様にも自由に発言し、対話していただく場です。現段階では録画して残すことは現実的ではないと考えます。ただ、仕事の都合上、懇談会に参加したくても出られない御家庭があるのも事実です。また、御兄弟が複数学年にまたがる御家庭には、御迷惑をお掛けしています。可能な限り教室に足を運んでいただき、職員と保護者の皆様で語り合っていたらありがたいです。